

令和4年度 発達障害事業 保健所での取り組み

令和5年2月現在

保健所	保健所主催・共催の研修、講演会		発達クリニック	その他の取り組み (年中児事業、市町村支援、ペアトレ、 ペアレントメンター、親の交流会等)	<参考> 自立支援協議会発達障害 部会、担当者会議 等
	市町村保健師対象	保育士・幼稚園教諭・医師等対象			
丹後 保健所	<p>○特別支援教育連携協議会 (共催：支援学校・教育局) 日程：令和4年11月8日 内容：～支援を引き継ぐために必要なこと 医療の視点からみるステージ間移行の連携～ 講師：市立福知山市民病院 小児科 諸戸 雅治 医師 参加者：教育・福祉・保健分野関係者</p> <p>○保育士・幼稚園教諭等対象 研修会(保健課) 日程：令和4年9月16日 内容：こどもの発達の見立て・支援につ いて 講演1：「気になるこどもの理解と対応 ～現場への園巡回等で見えた実情を踏まえ て～」 講師 京都府立与謝の海支援学校 丹後地域教育支援センター 地域支援コーディネーター 渡邊 淳夫 氏 講演2：「事例紹介～保育の中で私が大事に していること～」 講師 京丹後市立網野こども園 主幹保育教諭 本藤 阿沙子 氏 参加者：丹後保健所管内における保育所 (園)、幼稚園、障害児通園施設の職員、 母子保健担当保健師、その他の発達障害児 等の支援関係者 計53名</p>		<p>○こどもクリニック 計25回 ◇四方あかね医師 18回 (舞鶴こども療育センター 副所長) ・丹後保健所他 11回 ・宮津会場 7回 ◇前田 裕史医師 7回 (舞鶴こども療育センター 小児科医長) ・丹後保健所 7回 ◇過去の実績 H31 実107人 延137人 R2 実108人 延135人 R3 実106人 延121人 ○年中児発達サポート事業 要支援児 発達相談 計13回 ・丹後保健所他 10回 ・宮津会場 3回 ◇齊藤 力公認心理師 12回 橋本 知実公認心理師 1回 ◇過去の実績 H31 延38人 R2 延36人 R3 延40人</p>	<p>○年中児発達サポート事業(市町村支援) ・企画運営会議 1回 ○SST事業(市町村支援) ・伊根町：保健師従事2回 1回目 令和4年9月6日 2回目 令和5年1月24日 ※今年度にて研究チーム等合同での SSTは終了 ○ペアレントトレーニング ・日程：令和5年3月7日(火) ・内容：ほめ方教室 (ミニ講義+子育て相談会) ・講師：京都府立舞鶴こども療育センター 公認心理師 齊藤 力 氏 橋本 知実 氏</p>	<p>○丹後圏域障害者自立支援協 議会発達障害部会(福祉 課) ○日程：懇談会の開催を含め 計4回開催 ○取組内容について ・部会所属機関の業務内容を 情報共有 ・高等学校との懇談会の開催 ・部会内で学習会を実施。 ・事例検討 学習会の内容 「発達障害について」 「子ども達との関わりで大切 にしていること」</p>

令和4年度 発達障害事業 保健所での取り組み

令和5年2月現在

保健所	保健所主催・共催の研修、講演会	発達クリニック	その他の取り組み (年中児事業、市町村支援、ペアトレ、ペアレントメンター、親の交流会等)	<参考> 自立支援協議会発達障害部会、担当者会議等
中丹西保健所	<p>○就学前サポート のびのび福知っ子発達支援研修会（福知山市共催） 対象：保育士・幼稚園教諭等</p> <p>1回目 日程：R4年6月20日（月） テーマ：「年中児クラスで気がかりにしている実態にはどのような意味があるの？」 講師：伊佐津こどもことば相談室 言語聴覚士 古橋 進 氏</p> <p>2回目 日程：R4年8月6日（土） テーマ：「行動の裏にある子どもの思いをつかむ」 講師：福知山市民病院 作業療法士 山本 香織 氏</p> <p>○中丹親子保健研修(中丹東保健所共催) 地域で安心して子どもを産み育てる支援体制の充実に向けて、各種事業を統合した研修を実施。(3回実施) 発達障害に関連した研修会は以下の通り。</p> <p>①対象：母子保健に関わる関係者 日程：令和4年12月7日 テーマ：「発達特性のある気になる子への支援とは？保育現場での関わり方について」 講師：特定非営利活動法人 ポップすてーしょん 臨床心理士 森岡 可奈子 氏</p>	<p>○発達クリニック 全17回(51ケース) 大雪のため1回中止 現在39ケース</p> <p>・諸戸雅治医師 (福知山市民病院)</p> <p>・全有耳医師 (奈良教育大学)</p> <p>・高野美由紀医師 (兵庫教育大学)</p> <p>○こども相談(発達検査) 日程：11月～3月の期間内に10日間 枠数：1日2ケース (全20ケース) 検査者：舞鶴こども療育センター 公認心理士 ケース数：8ケース(2月時点)</p>	<p>○こころをはぐくむプロジェクト 令和5年2月7日 担当者会議</p> <p>○ペアレントメンター活動支援 ・ASの会ペアレントメンター活動支援 令和4年10月12日</p> <p>○思春期スクリーニング(市支援) ・二次カンファレンス出務</p>	<p>○中丹圏域障害者自立支援協議会 発達障害部会 [中丹東/西保健所合同] ◇部会 令和4年7月14日 令和4年11月4日 令和5年3月8日(予定)</p> <p>◇出張出前講座の実施 9/15 海上保安本部 ◇寄り添い機関一覧表の更新</p>

令和4年度 発達障害事業 保健所での取り組み

令和5年2月現在

保健所	保健所主催・共催の研修、講演会		発達クリニック	その他の取り組み (年中児事業、市町村支援、ペアトレ、 ペアレントメンター、親の交流会等)	<参考> 自立支援協議会発達障害 部会、担当者会議 等
	市町村保健師対象	保育士・幼稚園教諭・医師等対象			
中丹東 保健所	<p>○中丹親子保健研修（中丹西保健所 共催） 地域で安心して子供を産み・育てる支援体制の充実に向けて、各種事業を統合した研修を実施。（中丹東・中丹西の共催で全3回実施） 発達障害に関連した中丹東保健所分は以下の通り。</p> <p>① 対象： 中丹広域振興局管内の保育所（園）・認定こども園・幼稚園に勤務する保育士・幼稚園教諭、保健師、障害児通園施設職員 等 日程：令和4年12月7日（水） テーマ：発達特性のある気になる子への支援とは？評価から実際の支援へ 講師：特定非営利活動法人 ホップすてーしょん 森岡 可奈子氏（公認心理師） 参加者：47名</p>		<p>○こどもクリニック 綾部（8回） ・四方あかね医師 2回 （舞鶴こども療育センター） 7/11、11/28</p> <p>・全有耳医師 6回 （奈良教育大学） 4/18、6/29、10/17、12/19、 2/3、3/6</p> <p>○年中児発達サポート事業発達相談 日程：12/13 2/21 3/9の 3日間 1日2枠、計6枠 12/13は2枠、2/21は 1枠実施、3/9は未定 場所：綾部市役所西庁舎 従事：舞鶴こども療育センター 公認心理師</p>	<p>【舞鶴市支援】 ○にじいろ個別支援システム：園巡回同行 前期：6/22 7/15 後期：11/15 12/6 保健所同行</p> <p>【綾部市支援】 ○年中児発達サポート事業 ・集団観察・判定審査会： 9/14 9/16 10/20 出席 ・園巡回：1/13 1/17 1/20 2/14 出席</p> <p>【ペアレント・メンター活動】 ・新型コロナウイルス感染症の影響により、活動できず。</p> <p>【「世界自閉症啓発デー」にかかる取り組み】 (1) ライトアップ 中丹東保健所(保健所担当) /五老岳スカイタワー、赤れんがパーク、 田辺城城門(舞鶴市担当) (2) 横断幕およびのぼりの設置 保健所正面に横断幕、正面柵にのぼり設置 (3) 特設コーナーの設置 中丹東保健所玄関ホール及び舞鶴・綾部総合 庁舎に特設コーナーを設置。自閉症啓発 デーに関するポスター及び自閉症・発達障 害への理解を深める啓発パネルを掲示。ま た、れいんぼう(親の会)の子どもたちによ る書道展を開催。</p>	<p>【中丹圏域障害者自立支援協 議会 発達障害部会】 [中丹西/東保健所合同] R4年度事務局：中丹東保健所 「教育と福祉の連携」を テーマに部会運営を実施 ◇部会 ①部会(7/14 オンライン開催) ・昨年度の振り返り ・今年度の取組み計画 (研修会、出前講座、寄り 添い機関一覧表の作成) ②部会(11/4 オンライン開催) ・寄り添い機関更新及び出前 講座運営のためのワーキン グ立ち上げ ③部会 (3/8 オンライン開催予定) ・今年度のまとめ ◇寄り添い機関一覧更新 ◇企業向け出前講座 ◇教育と福祉の座談会(延期) 【発達支援従事心理士 連携会議】 管内心理士の連携を深める ため、意見交換会を実施</p>

令和4年度 発達障害事業 保健所での取り組み

令和5年2月現在

保健所	保健所主催・共催の研修、講演会		発達クリニック	その他の取り組み (年中児事業、市町村支援、ペアトレ、 ペアレントメンター、親の交流会等)	<参考> 自立支援協議会発達障害 部会、担当者会議 等
	市町村保健師対象	保育士・幼稚園教諭・医師等対象			
南丹 保健所	<p>○発達障害児等早期発見・早期療育支援事業従事者研修会</p> <p>【1】講演会 ※新型コロナウイルスの流行により実施なし</p> <p>【2】研修会 新任者向け基礎研修会 ※他事業で開催 日程：令和5年1月31日 オンライン開催 内容： 1) 講演「療育支援に携わる従事者に知っておいていただきたいこと」 2) はぐくみ事業の報告 「発達に課題をもつ子どもの就学移行支援に関する連携において課題に感じること」 講師：京都西山短期大学 仏教保育専攻 南川聡美先生 出席者：保育所（園）・幼稚園、療育教室の先生、市町保健師 等</p>		<p>○発達障害専門クリニック (全12回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平井 清 先生（こども発達支援センター診療所所長）6回 ・落合 利佳 先生（京都女子大学）6回 	<p>○年中児発達相談 (全2回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平井 清先生（こども発達支援センター診療所所長）1回 ・落合 利佳先生（京都女子大学）1回 <p>○ペアレント・トレーニング (ほめ上手・しつけ上手実践講座) 日程：11月～2月 6回シリーズ 保健所・市共催 参加者：4名</p>	<p>○南丹圏域障害児者総合支援ネットワーク（ほっとネット）運営委員会 (4回)</p> <p>発達障害支援部会（2回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局会議（1回） ・口丹ブロックの高等学校と福祉関係機関等との懇談会（1回） ・放課後等デイサービス事業所の情報交流会（1回）

令和4年度 発達障害事業 保健所での取り組み

令和5年2月現在

保健所	保健所主催・共催の研修、講演会		発達クリニック	その他の取り組み (年中児事業、市町村支援、ペアトレ、 ペアレントメンター、親の交流会等)	＜参考＞ 自立支援協議会発達障害 部会、担当者会議 等
	市町村保健師対象	保育士・幼稚園教諭・医師等対象			
乙訓 保健所	<p>○母子保健従事者研修会</p> <p>【目的】 発達支援専門クリニックに従事する保健師等が発達障害等について学び、必要な知識を身につけることで、発達障害の相談支援体制の推進を図る。</p> <p>【日時】 令和5年2月9日(木)</p> <p>【場所】 京都府乙訓保健所 図書室</p> <p>【対象】 当所において母子保健業務に従事する保健師等</p> <p>【講師】 京都女子大学発達教育学部 教授 落合 利佳 先生</p> <p>【参加者】 保健師・看護師 8名</p> <p>【過去の実績】 R2.2月 ・参加者 保健師 27名 保育士 38名 その他 12名 ・新K式を通じた発達の見立て～ 1歳半、3歳半の節目をみる。</p>	<p>○ティーチャートレーニング</p> <p>【過去の実績】 ・H29 長岡京市、H30 向日市の開催に続き R1 大山崎町公立・民間園で開催。 ・現場保育者のスキルを上げ、現場での対応力の向上を目的に公立・民間保育所保育所を対象に実施。</p>	<p>○発達支援クリニック</p> <p>【回数】 12回/年+増設1回 各月の第3金曜日午前 (各回2名まで) 7月に1回増設</p> <p>【担当医師】 京都女子大学発達教育学部 落合 利佳医師</p> <p>【対象者】 市町の発達相談等で発達障害の疑い等、要経過観察・要精検となった児とその保護者</p> <p>【今年度の実績】 (R5.2月現在) 実 21名 (延 21名)</p> <p>【過去の実績】 R3 実 19名 延 19名 R2 実 24名 延 25名 R1 実 27名 延 34名 H30 実 27名 延 30名 H29 実 13名 延 15名</p>	<p>○乙訓圏域障がい者自立支援協議会</p> <p>【過去の実績】 児童発達支援プロジェクト 5回開催 (R5.2.1現在) ・児童通所事業所の現状調査等</p>	

令和4年度 発達障害事業 保健所での取り組み

令和5年2月現在

保健所	保健所主催・共催の研修、講演会		発達クリニック	その他の取り組み (年中児事業、市町村支援、ペアトレ、 ペアレントメンター、親の交流会等)	＜参考＞ 自立支援協議会発達障害 部会、担当者会議 等
	市町村保健師対象	保育士・幼稚園教諭・医師等対象			
山城北 保健所 綴喜分 室	<p>○令和4年度母子保健従事者研修</p> <p>【対象】府内母子保健業務従事者 (特に新任保健師、初任者)</p> <p>【時期】令和4年4月25日</p> <p>【講師】森元真梨子氏(医務主幹)</p> <p>【方法】Zoomを用いたオンライン 研修</p> <p>【内容】 講義「乳幼児のアトピー性皮膚炎 と食物アレルギーのQ&A」</p>	<p>○令和4年度気になる子ども支 援のためのDVD教材を用いたオ ンライン学習会</p> <p>令和3年5月、11月</p> <p>支援者向け研修DVDを放映、オ ンライン視聴 (前年度実績)</p> <p>管内保育・幼稚園関係者、障害 児通所支援事業者、市町保健師 など3期延べ459名</p>	<p>○発達支援クリニック</p> <p>◆本所</p> <p>【回数】7回/年※中止4回</p> <p>【実績】実8名、のべ10名 (R5.2.22時点予約含む)</p> <p>【担当医師】 京都府立こども発達支援セン ターすてっぷ 青山三智子医師</p> <p>◆綴喜分室</p> <p>【回数】1回/年※中止5回</p> <p>【実績】実1名、のべ1名 (R5.2.22時点予約含む)</p> <p>【担当医師】 京都民医連中央病院小児科 出島直医師</p>	<p>○年中児発達サポート事業</p> <p>◆宇治市 年度まとめに参加予定</p>	<p>○山城北圏域障害者自立支援 協議会 発達部会</p> <p>全体会 1回</p> <p>幹事会 3回開催(予定含む)</p> <p>【活動テーマ】 知的におくれない発達障害 (疑い)子どものための教育・ 福祉・行政の顔の見える関係 促進</p> <p>【活動】 学習会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ スクールソーシャルワ ーカーとの連携 ・ 令和4年7月29日 ・ 講師:山城教育局、管内 市教委 ・ 対象:管内小中学校教 員、障害児通所支援事 業者、市町障害福祉課 など <p>「令和版 教育と福祉の連携 ハンドブック」時点更新</p>

令和4年度 発達障害事業 保健所での取り組み

令和5年2月現在

保健所	保健所主催・共催の研修、講演会		発達クリニック	その他の取り組み (年中児事業、市町村支援、ペアトレ、 ペアレントメンター、親の交流会等)	<参考> 自立支援協議会発達障害 部会、担当者会議 等
	市町村保健師対象	保育士・幼稚園教諭・医師等対象			
山城南 保健所	<p>○山城南圏域発達障害児等就労支援研修会 実施：令和5年2月16日 場所：精華町市役所会議室 内容：高校生等の「出口」支援 参加機関：管内教育機関・教育委員会、市町村福祉課、障害者就労支援所、就業・生活支援センター、障害者相談支援センター、放課後デイサービス 講師：京都府南山城支援学校 しょうがい者就業・生活支援センター「あん」 京都田辺公共職業安定所 社会福祉法人ぷろぼのスコラ南京都</p> <p>○令和4年度山城南母子健康包括支援推進会議 R5.2月現在 実施：令和4年11月25日 場所：相楽会館 内容：山城南圏域における発達障害児等専門医療体制に向けて 参加機関：京都府立こども発達支援センター、京都山城総合医療センター、市町村担当課 (令和3年度から実施中の継続計画)</p>		<p>○発達支援クリニック R5.2月現在 日程：8回開催(うち1回は就学時クリニックと合同開催。3回開催中止)(今後3月分実施予定) 内容：個別相談 対象：市町村からの紹介児 参加人数：実13名、延30名 担当医：出島 直 医師 京都民医連中央病院小児科</p>	<p>○山城南圏域発達障害児等支援体制検討会議 令和4年度精華町母子健康包括支援センター運営検討委員会 実施：令和5年1月24日 内容：精華町母子健康包括支援センターの事業内容及び運営方法を検討するために開催</p>	<p>○山城南圏域自立支援協議会発達支援部会 1 定例会(年2回) 2 拡大事務局会議及び事務局会議の開催(年5回程度) 3 発達障害児の専門的医療体制整備に向けた協議 実施：令和5年1月20日 1月27日 場所：京都山城総合医療センター 内容：山城総合医療センターで小児の発達障害の診療実施にあたり、院内協議内容や木津川市の現状等について 参加機関：京都山城総合医療センター、木津川市健康推進課</p> <p>4 支援者支援ワーキンググループ ・出口支援、性教育、不登校、ひきこもり支援及び家族支援 →「山城南圏域発達障がい児等就労支援研修会」参照</p>

